

川崎医療短期大学と公益財団法人岡山市ふれあい公社との
「川崎医療短期大学認知症サポート人材育成に関する事業連携」実施取り交わしによる
『地元産業界等と連携した実践的PBLを含む授業科目等の開講』(2026年度)

授業科目等名	認知症サポーター養成講座 (看護学科:高齢者援助論Ⅰ、医療介護福祉学科:保健医療サービス)
連携している地元産業界等の組織名称	公益財団法人 岡山市ふれあい公社
授業等を実施する学科	看護学科、医療介護福祉学科
授業等を開講する目的	・認知症フレンドリー社会の構築という地域課題のもと、将来、地域で看護師や介護福祉士として活躍するために、認知症について正しく理解するとともに、「認知症サポーター」の資格を取得する。また、医療・福祉の専門職だけでなく、一般の人々が認知症の方やその家族を地域で支えていることを理解する。 ・認知症サポーター養成講座での学びを臨地実習(病院実習・施設実習等)で生かすことができる。
授業等の具体的な内容	・認知症サポーターの役割について ・認知症の方への対応事例(本学周辺で道に迷った認知症の方への対応事例)をもとに、グループで考え、発表してもらい、意見を共有する ・認知症の病態や対応方法について ・認知症当事者からのメッセージの紹介